

令和 5 年 12 月市議会定例会 記者会見 市長あいさつ

日 時：令和 5 年 11 月 24 日（金）

午前 10 時

場 所：市役所ホール棟 2 階 大会議室

本日は、御多用中にもかかわらず、御出席をいただき厚く御礼申し上げます。

また、皆様には、喜多方市政に対しまして、御理解と御協力を賜り心より感謝申し上げます。

はじめに、去る 11 月 19 日の早朝、市内におきまして、クマによる人的被害が発生いたしました。幸い命に別状なく被害に遭われた方には、お見舞いを申し上げる次第であります。

今年の秋は、クマの主なエサとなるどんぐりなどの木の実類が凶作で、冬眠前まで人里への出没が懸念されていることから、福島県におきましては、去る 9 月 15 日に、「ツキノワグマ出没警報」を発令し、注意喚起を図ってまいりました。

市におきましても、クマの出没については、10 月末現在、目撃 220 件、痕跡 112 件、捕獲頭数 132 頭と、市内各地で例年を上回る数字が報告されているところであり、市広報や、HPをはじめ、「FMきたかた」での緊急放送、「ライン」・「あいべあ」によるメール配信を行うなど、注意と対策について情報発信を行ってきたところであります。

今後も、市民の安心・安全を守るため、引き続き、被害への危機意識の高揚を図りながら、クマ出没等の情報発信や被害対策の普及啓発に努めてまいります。

さて、本日は、12 月市議会定例会に提案を予定しております議案の概要について、御説明申し上げますが、その前に、9 月市議会定例会以降の市政執行の主な点について御報告申し上げます。

はじめに、表彰関係について申し上げます。

去る 11 月 2 日、喜多方プラザにおきまして、令和 5 年度喜多方市表彰式を挙行いたしました。市政の進展、文化の興隆及び公共の福祉の増進に貢献されました 4 団体及び 19 名の方々を表彰いたしました。

次に、協定関係について申し上げます。

去る 9 月 25 日、マツモトプレシジョン株式会社、日産自動車株式会社などと電気自動車を活用した脱炭素社会の実現と持続可能な地域づくりに関する包括連携協定を、また、去る 10 月 30 日には、セイコーエプソン株式会社と伝統、文化芸術を活用した地域の活性化等に関する包括連携協定を締結いたしました。

次に、国際交流関係について申し上げます。

去る 11 月 14 日、日中線記念自転車歩行者道におきまして、米国ウィルソンビル市との姉妹都市締結 35 周年を記念し、シダレザクラ 2 本を植樹いたしました。

次に、地域間交流について申し上げます。

去る 11 月 3 日、「第 48 回いちかわ市民まつり」に、また、同月 4 日及び 5 日の両日には、「第 54 回東やまと産業まつり」に、同月 12 日には、「おみがわ YOSAKOI ふるさとまつり」に出展し、そばをはじめとした地場産品の販売を通して、本市産物産品の安全・安心について情報発信するとともに、友好都市等との交流を深めたところであります。

次に、災害対策関係について申し上げます。

去る 9 月 24 日、山都総合支所などを会場といたしまして、喜多方地方広域市町村圏組合消防本部、喜多方警察署など 21 団体の協力を得て、喜多方市総合防災訓練を実施いたしました。消防関係機関、保健・福祉機関、地元の自主防災組織などから参加された約 300 名の方々とともに、災害情報収集訓練、感染症対策に配慮した住民避難及び避難所開設・運営訓練、放水訓練など 15 項目の訓練を実施し、災害発生時における避難指示などを的確に実施できる体制づくりに努めたところであります。

次に、農林関係について申し上げます。

去る 10 月 21 日及び 22 日並びに 11 月 8 日から 10 日までにわたり、首都圏及び沖縄県の方々を対象とした「きたかた“農と食の交流”体験モニターツアー」を実施いたしました。卸売業関係者や消費者の方々が本市を訪れ、農産物の放射性物質検査の見学や農泊・農業体験等を通して本市産農産物の安全性や様々な魅力を実感いただいたことで、本市産農産物の消費地との交流が深まり、風評の払拭や今後の消費拡大につながるものと大いに期待しているところであります。

次に、去る 11 月 10 日、東北農政局から水稻作況指数が発表され、会津地方は 101 の「平年並み」、福島県は 102 の「やや良」、全国では 101 の「平年並み」となりました。

次に、去る 11 月 10 日、市独自に実施している市内 300 箇所令和 5 年産玄米の放射性物質検査が終了し、全ての玄米から放射性物質は検出されなかったところであります。

次に、去る 11 月 18 日及び 19 日の両日、押切川公園体育館におきまして、「第 15 回ふれあいきたかた農業まつり」を開催いたしました。安全・安心で品質の高い農林畜産物に加え、農産物を活用した加工品などが多数展示・販売されました。約 24,000 人の来場者の方々に農と食に関する理解を深めていただくとともに、農家と消費者との相互交流が図られたところであります。

次に、観光関係について申し上げます。

去る 10 月 14 日から 11 月 19 日までにかけて、市内各地で「新そばまつり」が開催され、多くの来場者に本市のそばを堪能していただいたところであります。

次に、去る 11 月 15 日から 21 日までにはわたり、ふくしま秋観光キャンペーン 2023 の特別企画として、新宮熊野神社長床のライトアップに合わせ、レトロバスを運行し、多くの観光客に特別な秋の景色を楽しんでいただいたところであります。

次に、グリーン・ツーリズム関係について申し上げます。

去る 9 月 13 日から 11 月 16 日までにはわたり、千葉県松戸市立の中学校をはじめ 3 校、315 名の生徒の農泊・農業体験教育旅行の受入れをいたしました。また、去る 11 月 11 日及び 12 日の両日、東京都中野区において開催されました「なかの里・まち連携 15 周年記念大物産展」に出展し、農泊や農業体験のパンフレットの配布及び地場製品の販売を通して、本市における食の安全性について情報発信し、本市のグリーン・ツーリズムの P R を行ったところであります。

次に、教育関係について申し上げます。

去る 10 月 14 日から 29 日までにはわたり、小田付重要伝統的建造物群保存地区におきまして、「きたかた会津型ウィーク」を開催いたしました。会津型の展覧会や市内の高校生等による会津型プロジェクトの成果発表などを行い、今後の会津型の活用について考えを深めたところであります。

次に、去る 11 月 1 日から 14 日までにはわたり、喜多方市子ども議会を開催いたしました。市内の中学校 3 年生 377 名全員を対象に 4 回に分けて開催し、議会の役割や政治参画についての学習の後、模擬議会として各中学校の代表者より一般質問を受け、答弁したところであります。社会科学習の一環として、本市の施策やまちづくりに関心を持つ良い機会になったものと考えております。

次に、去る 11 月 18 日、「秋の喜多方・長床ウォーク 2023」を開催いたしました。市内外から約 550 人が参加し、秋の風と歴史を感じながら、それぞれのペースでウォーキングを楽しみました。

芸術・スポーツの秋、行楽の秋、そして収穫の秋を経て、冬支度を始める時節となってまいりました。この秋も、人々が集い、歓びや楽しみを分かち合うことができましたこと、また、ふるさとの自然の恵みを心と身体の両方で味わうことができましたことに感謝するとともに、この素晴らしいふるさと喜多方を将来を担う若者にしっかりと引き継いでいきたいと、気持ちを新たにした次第であります。

それでは、12 月市議会定例会に提案を予定しております議案の概要について、御説明申し上げます。ディスプレイを御覧ください。

今回、提案予定の議案等の件数でございますが、御覧のとおり、報告 1 件及び一般会計補正予算議案など 14 件の 計 15 件であります。

はじめに、先議案件について御説明申し上げます。

単行議案の「議案第 91 号 財産の取得について」であります。除雪機械を取得するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 3 条の規定により、議会の議決に付するものであります。

なお、本件につきましては、早期に着手する必要があることから、先議案件として議会開会初日に審議いただく予定であります。

次に、予算議案についてであります。「議案第 92 号 令和 5 年度喜多方市一般会計補正予算（第 7 号）」など、6 件であります。

議案第 92 号 令和 5 年度喜多方市一般会計補正予算（第 7 号）につきましては、歳入歳出とも 2 億 883 万 4 千円の追加補正で、累計におきまして 284 億 7,459 万 1 千円と相なります。

今回、補正の主なものについて申し上げます。

まず、総務費につきましては、国際交流経費におきまして、ウィルソンビル市姉妹都市締結 35 周年記念事業に要する経費 228 万 6 千円を計上するとともに、生活安全諸費におきまして、防犯カメラ設置事業に要する経費 34 万 6 千円を追加計上いたしました。

次に、教育費につきましては、指導推進経費におきまして、ふくしま幼児教育研修センター事業に要する経費 30 万 2 千円を計上いたしました。

歳入におきましては、主なものとして、県支出金 2,249 万 3 千円、繰入金 2 億 267 万 8

千円及び諸収入 4,421 万 6 千円を追加計上するとともに、国庫支出金 6,406 万 4 千円を減額計上いたしました。

また、年度内に支出が終わらない見込みの事業費について、繰越明許費予算を計上いたしました。

次に、債務負担行為の設定についてであります。新年度の円滑な事業実施に係るものとして、固定資産税納税通知書等印刷封入等業務委託料ほか 14 事業 3 億 1,084 万 4 千円及び公共工事等の発注時期の平準化に係るものとして、市道舗装補修工事ほか 6 事業 9,376 万 5 千円を計上いたしました。

次に、条例議案についてであります。「議案第98号 喜多方市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例」など、6 件であります。

次に、単行議案についてであります。「議案第104号 工事請負契約の一部変更について」など、2 件であります。

以上、提出議案の概要について御説明申し上げましたが、詳細につきましては、担当部長等より説明いたさせますので、よろしくお願い申し上げます。